

労働安全衛生マネジメントシステム認証申請書

年 月 日

高圧ガス保安協会  
上級経営管理者・理事 殿

所在地： \_\_\_\_\_  
 企業(又は団体)の名称： \_\_\_\_\_  
 申請代表者 役 職： \_\_\_\_\_  
フリガナ  
 氏 名： \_\_\_\_\_ 印

標記について、次のとおり申請します。  
 なお、当該認証のための貴協会の要求事項を遵守し、評価に必要なすべての情報を提供することに同意します。

<b>1. 申請企業(又は団体)の名称 及び 本社(又は主たる事務所)の所在地</b>			
<small>フリガナ</small> 名 称		<small>フリガナ</small> 〒 所 在 地：	
<b>2. 労働安全衛生マネジメントシステム適用組織(事業所等)の名称 及び 所在地、従業員数</b> (対象となる事業所が複数ある場合は、すべて記入。また、常駐協力会社等についても、認証範囲に含めるすべてをご記入下さい。多数の場合は、別紙添付。)			
<b>事業所の区別</b>	<b>所在地</b>	<b>従業員数</b>	<b>全体 合計数</b>
<small>フリガナ</small> 主事業所：	<small>フリガナ</small> 所在地： 〒 代表 TEL：	名	名
<small>フリガナ</small> 主事業所以外の事業所 (1)	<small>フリガナ</small> 所在地： (1) 〒	名	
(2)	(2) 〒	名	
(3)	(3) 〒	名	
<b>3. トップマネジメント</b>			
所属		役職	<small>フリガナ</small> 氏名
<b>4. 受審責任者</b>			
所属		役職	<small>フリガナ</small> 氏名
<b>5. 連絡担当者</b>			
所属		役職	<small>フリガナ</small> 氏名
<small>フリガナ</small> 所在地	〒		
TEL.			
FAX.			
E-mail			



労働安全衛生マネジメントシステム認証申請書

年 月 日

高圧ガス保安協会  
上級経営管理者・理事 殿

契約権限のある役員としてください。  
契約を締結するときの契約者となります。  
例 代表取締役、代表取締役社長、  
取締役事業部長、取締役工場長

所在地： \_\_\_\_\_  
企業(又は団体)の名称： \_\_\_\_\_  
申請代表者 役 職： \_\_\_\_\_  
フリガナ  
氏 名： \_\_\_\_\_ 印

標記について、次のとおり申請します。

なお、当該認証のための貴センターの要求事項を遵守し、評価に必要なすべての情報を提供することに同意します。

1. 申請企業(又は団体)の名称 及び 本社(又は主たる事務所)の所在地				
フリガナ 名 称		フリガナ 〒 所在地：	会社登記の住居表示	
2. 労働安全衛生マネジメントシステム適用組織(事業所等)の名称 及び 所在地、従業員数 (対象となる事業所が複数ある場合はすべて記入。また・・・多数の場合は別紙添付。)				
事業所の区別	・労働安全衛生マネジメントシステムについて、主体となっている事業所です。製品の「工場」などが多いが、複数事業所がある場合で全社システムの場合は「本社」のときもあります。		従業員数	全体 合計数
フリガナ 主事業所：	所在地： 〒 代表 TEL： _____	主事業所の住居表示	名	名
フリガナ 主事業所以外の事業所 (1)	フリガナ 所在地： _____ (1) 〒	主事業所の対外的代表電話番号	名	
(2)	(2) 〒	左記事業所の住居表示	名	
(3)	(3) 〒		名	
3. トップマネジメント				
所属		役職	フリガナ 氏名	
4. 受審責任者			マネジメントシステム適用の役員、社員、常駐協力業者、パート、アルバイトなどの人、全員。 なお、パート、アルバイトの人は、正社員の定時実働労働時間(例：7時間)に対して本人の実働労働就業時間(例：3時間)により人数を計算し、整数に切り上げます。 例：(3時間/7時間)×10名=4.28 → 5名	
所属		役職	氏名	
5. 連絡担当者				
所属	ISO 審査センターとの窓口となり、事業所の内部調整をできる職位の人。 また、審査費用の「請求書」などを受ける窓口にもなります。		氏名	
フリガナ 所在地	〒 _____ 連絡担当者の事業所の住所。主事業所と異なる場合は、事業所名も書いて下さい。			
TEL.				
FAX.				
E-mail				

<p><b>6. 労働安全衛生マネジメントシステムの活動、製品及びサービスの範囲</b></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>申請書提出時点で、実際に行っている事業活動の概要を示して下さい。通常は、活動・製品・サービスの種類を示して、「〇〇、〇〇及び〇〇の設計及び製造」、「〇〇、〇〇及び〇〇の販売」、「〇〇、〇〇及び〇〇の提供」などと記載します。前ページ2.の適用組織と合わせて、ISO45001の4.3項でいう「適用範囲」を構成します。登録証にも記載されることになるため、申請後に協議させて頂く場合があります。</p> </div> <p>1. _____                  2. _____                  3. _____                  4. _____</p>	<p><b>7. 左欄に対応する産業分類番号</b>                  (「附属書」を参照し、該当番号を記入。)</p>
<p><b>8. 認証の適用規格</b></p> <p style="text-align: center;"><b>ISO45001:2018</b></p>	
<p><b>9. 受審希望時期</b> (スケジュール調整のため、ご記入下さい。)</p>	
<p>(1) 事前現地訪問調査</p> <p>・第1希望:       年    月    日の週</p> <p>・第2希望:       年    月    日の週</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>通常、下の第1段階審査のご希望時期の1～2ヵ月前を目処に調整させて頂きます。とくにご希望時期がある場合はご記入ください。</p> </div> <p>(2) 現地事前審査 (第1段階審査) 【注1) 参照】</p> <p>・第1希望:       年    月    日の週</p> <p>・第2希望:       年    月    日の週</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>システムの運用を開始し、少なくとも1回内部監査とマネジメントレビューを実施した後に第1段階審査を受審して下さい。</p> </div> <p>(3) 現地本審査 (第2段階審査) 【注2) 参照】</p> <p>・第1希望:       年    月    日の週</p> <p>・第2希望:       年    月    日の週</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>第2段階審査は、第1段階審査の2週間～6ヵ月後の期間内に受審して下さい。第1段階審査の結果にもよりますが、通常は2ヵ月程度後となります。</p> </div>	
<p><b>10. コンサルタントの利用、オンサイトセミナー(派遣講師による社内講習)の受講等</b></p> <p>(1) 会社名称/コンサルタント・講師氏名: 社名 _____ 氏名 _____</p> <p>(2) コンサルティングを受けたマネジメントシステム: <input type="checkbox"/>QMS <input type="checkbox"/>EMS <input type="checkbox"/>ISO13485 <input type="checkbox"/>OHS <input type="checkbox"/>FSMS</p> <p>(3) 内容: _____</p>	
<p><b>11. 他認証機関の情報 (これまで登録されていたが KHK へ移行する場合)</b></p> <p>(1) 他機関の名称: _____</p> <p>(2) 他機関での新規登録の登録日:       年    月    日</p>	
<p><b>【参考事項】</b></p> <p>認証の目的</p>	<p>“認証を受ける目的”について、該当項目に <input type="checkbox"/> 印を付けてください (複数可)。</p> <p><input type="checkbox"/> システム再構築・運用   <input type="checkbox"/> 体質改善       <input type="checkbox"/> 経営改善</p> <p><input type="checkbox"/> 取引先の要求           <input type="checkbox"/> 親企業の指示   <input type="checkbox"/> その他: _____</p>

注1) 第1段階審査の受審希望時期は、システムの運用を開始し、少なくとも1回内部監査及びマネジメントレビューを実施した後となるようにして下さい。

注2) 第2段階審査は、第1段階審査後、2週間～6ヵ月の期間内に行います。第1段階審査の結果にもよりますが、通常は2ヵ月程度後となります。

注3) 受審希望時期に後日変更を生じた場合は、その旨をご連絡下さい。

附属書
-----

**労働安全衛生マネジメントシステム審査登録の産業分野（分類番号1～39） 一覧表**

分類番号	産業分野	分類番号	産業分野	分類番号	産業分野
1	農業、林業、漁業	14	ゴム製品、プラスチック製品	27	給水
2	鉱業、採石業	15	非金属鉱物製品	28	建設
3	食料品、飲料、タバコ	16	コンクリート、セメント、石灰、石こう他	29	卸売業、小売業、並びに自動車、オートバイ、個人所持品及び家財道具の修理業
4	織物、繊維製品	17	基礎金属、加工金属製品	30	ホテル、レストラン
5	皮革、皮革製品	18	機械、装置	31	輸送、倉庫、通信
6	木材、木製品	19	電氣的及び光学的装置	32	金融、保険、不動産、賃貸
7	パルプ、紙、紙製品	20	造船業	33	情報技術
8	出版業	21	航空宇宙産業	34	エンジニアリング、研究開発
9	印刷業	22	その他輸送装置	35	その他専門的サービス
10	コークス及び精製石油製品の製造	23	他の分類に属さない製造業	36	公共行政
11	核燃料	24	再生業	37	教育
12	化学薬品、化学製品及び繊維	25	電力供給	38	医療及び社会事業
13	医薬品	26	ガス供給	39	その他社会的・個人的サービス